

「子どもの生活・学習支援事業」業務委託に関する質問書に対する回答

No.	業務名又は項目	質 疑 事 項	回 答
1	過年度の受託状況	本事業または類似事業における過年度の受託事業者と委託金額をご教示ください。	本事業は令和3年度からの新規事業です。また、類似事業もないため、お示しできません。
2	過年度の成果と課題	本事業または類似事業における過年度までの成果（達成事項）と来年度以降の課題（未達成事項）についてご教示ください。	No.1と同様です。
3	対象者の課題	本事業または類似事業の対象者となる方々の抱える課題について、貴自治体の特徴がございましたら、ご教示ください。	生活・学習支援事業業務委託仕様書「4.事業目的」に「人や社会と関わる力を伸ばし、自己肯定感や自己有用感等を高めることを目標」としているとおおり、それらが必要な方々へ支援を行うものです。 なお、お示しできる本市の特徴はありません。
4	本事業以外の施策の内容	本事業または類似事業の対象となる方々に対して、既に実施している本事業以外の施策がございましたらその内容について、ご教示ください。また、それらの施策における成果（達成事項）と来年度以降の課題（未達成事項）について、ご教示ください。	本事業または類似事業の対象となる方々に対して、既に実施している本事業以外の施策はありません。
5	仕様書別紙1 1ページ 3 実施場所	実施場所に関して、平面図（広さ、部屋数など）・什器（種類、大きさ、数）についてご教示ください。	実施場所は、子どもの活動場所が1室128㎡、別室の事務所スペースが64㎡（20㎡程度の相談室付き）です。 什器等は、児童の食事提供に必要な机、椅子類の他、食器類、調理器具類など、現在、実施場所において運営中の民間学童保育の実施事業者から寄贈される予定です。 （いずれも約3年程度使用済みのものです。） 例：お茶碗、お椀、お皿（5種類程度）、コップ、お箸、スプーン、フォーク等（いずれも30人分程度）その他まな板、包丁、小物の調理機器、フライパン、片手・両手鍋類など各5つ程度、電磁調理器3口1台及び1口1台、オーブンレンジ2台、炊飯器一升炊き1台、冷蔵庫1台、洗濯機1台

6	仕様書別紙1 1ページ 5 実施要件(1)事業内容⑥	「その他、教育長が必要と認めるもの」について、どのような内容が想定されるか、既存事業の過去の実績も踏まえてご教示ください。	既存事業がないため、過去の実績を踏まえることができませんが、児童の状況に応じて、関係機関と協議した結果、個別支援が必要な場合等を想定しています。
7	仕様書別紙1 5 実施要件(2)実施日時等	年間の開所日数について、今年度の想定をご教示ください。	令和3年度の開所日数は、240日を想定しています。
8	仕様書別紙1 5ページ (2)食費に係る精算	1食485円(税込)とありますが、実際に485円かからなかった場合でも485円として清算という理解でよろしいでしょうか。それとも実費精算となるのでしょうか。	「実際に485円かからなかった場合でも485円として清算」というご理解のとおりです。この金額は、事業の目的等から、食事内容の「質と量」を保障できる額を検討し、設定しているものです。なお、契約書(案)第22条にある書類の報告(献立内容の報告)を求め、現地調査も実施する予定です。
9	仕様書別紙2 2ページ 5実施要件 (1)事業内容①	関係機関等との連携について、期待されている具体的な内容(情報交換の頻度、連携方法等)がございましたら、ご教示ください。	対象児童を支援事業へつなぐ際の調整等において、児童の所属小学校や関係機関と協議の場を設定することや、利用につながった場合、学期に1回程度の学校等との情報交換、保護者等の相談内容に応じて、関係機関等との協議を想定しています。
10	仕様書別紙2 1ページ 5実施要件 (1)事業内容④	「保護者への情報提供」について、既存事業の過去の実施内容と来年度の想定をご教示ください。	既存事業の過去の実施内容はありません。来年度の想定は、保護者等の相談内容に応じて、関係機関と検討した支援制度の情報提供を想定しています。
11	仕様書別紙2 1ページ 5実施要件 (1)事業内容⑤	相談支援の実施回数について、既存事業の過去の実績と来年度の想定をご教示ください。	既存事業の過去の実績はありません。なお、支援事業へつなぐ際の保護者との事前相談等は、最低でも2回は必要と認識しております。その他、学期に1回程度の学校等との会議前に「子どもの居場所」を利用する児童の保護者への面談、児童の様子聞き取り等の実施を想定しています。
12	仕様書別紙2 2ページ (3)対象者	1日あたり平均何名の児童が利用しますか。既存事業の過去の実績と本事業の来年度の想定をご教示ください。	1日あたり平均20名の利用を想定しています。

13	仕様書別紙2 2ページ (5)実施体制①	コーディネーターと支援員の配置について、基本的には支援員が平日16時～20時に送迎などの現場での支援を実施し、コーディネーターは関係機関との連携で必ずしも平日16時～20時に現場に常駐する必要はないとの理解でよいでしょうか。コーディネーターと支援員の毎週の勤務イメージ（場所や時間帯）について、過年度の実績を踏まえて今年度の想定をご教示ください。	ご理解のとおりです。
14	仕様書別紙2 2ページ (6)その他③	相談場所の確保について、既存事業または類似事業ではどのような場所で行われていますか。来年度の相談場所の想定（対象者の自宅や学校など）も踏まえてご教示ください。	相談場所は、対象児童の自宅や小学校をはじめ、市役所等の会議室、「子どもの居場所」の事務所、関係機関の事務所等を想定しています。
15	仕様書別紙2 3ページ 6 対象児童の送迎	対象児童の送迎の実施回数について、既存事業の過去の実績と来年度の想定をご教示ください。	対象児童の送迎は、開所日（令和3年度は240日）はすべて実施と想定しています。なお、「子どもの居場所」から学校に迎えに行くほか、家庭の事情に応じて、利用後の「子どもの居場所」から児童の自宅までの送りの実施も想定しています。
16	入札説明書 5ページ 9(4)入札書等の提出方法	提出方法について、入札書（様式1）と提案書（様式3～様式24）の記載はありますが、受託業務内訳書（様式2）についての記載が見当たりません。入札書の要領と同様と考え、入札書に同封して提出してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。入札説明書3ページ「4入札の方法」に記載のとおり、「入札価格の内訳を記載のうえ提出」いただくものであり、入札書に同封の上、ご提出ください。